秋葉区区ビジョンまちづくり計画　第1次実施計画（令和6年度）進捗状況

※事業数については再掲を含む

「目指す区の姿」別推移	達成度	令和6年度		令和5年度	
		事業数	割合	事業数	割合
Ⅰ　環境に配慮した潤いとやすらぎのあるまち	達成	19	79.2%	20	87.0%
	一部達成	4	16.7%	2	8.7%
	未達成	1	4.2%	1	4.3%
	小計	24		23	
Ⅱ　やさしさがあふれる楽しく元気なまち	達成	53	89.8%	54	91.5%
	一部達成	6	10.2%	5	8.5%
	未達成	0	0.0%	0	0.0%
	小計	59		59	
Ⅲ　歴史と個性を活かすまち	達成	27	96.4%	26	92.9%
	一部達成	0	0.0%	0	0.0%
	未達成	1	3.6%	2	7.1%
	小計	28		28	
Ⅳ　可能性を生み出し･育て･活かすまち	達成	23	100.0%	23	100.0%
	一部達成	0	0.0%	0	0.0%
	未達成	0	0.0%	0	0.0%
	小計	23		23	
合　計	**達成**	122	91.0%	**123**	92.5%
	一部達成	10	7.5%	**7**	5.3%
	未達成	2	1.5%	**3**	2.3%
	合計	134		**133**	

秋葉区区ビジョンまちづくり計画　体系図

将来像	目指す区のすがた【大分類（Ⅰ～Ⅴ）】		目指す区のすがた実現に向けた取組み【中分類（1～17）】	
里山と水に囲まれて　花と緑あふれる　笑顔咲きそろうまち	Ⅰ	環境に配慮した潤いとやすらぎのあるまち	1	愛着と誇りを持てる里山文化の創造
			2	人と自然が調和した美しい景観の保全
			3	脱炭素社会の構築
	Ⅱ	やさしさがあふれる楽しく元気なまち	4	産学官、地域が連携したまちなか活性化
			5	安心・安全なまちづくり
			6	人がつながりともに支えあうやさしいまち
			7	秋葉区の個性を活かして次世代を育むまち
			8	交通網の整備と持続可能な地域公共交通の確保
			9	協働によるまちづくり
	Ⅲ	歴史と個性を活かすまち	10	歴史ある文化や宝物の積極的な情報発信
			11	個性を活かした交流のあるまちづくり
			12	文化の継承と創造による文化活動の振興
			13	健康で豊かなスポーツ活動の振興
	Ⅳ	可能性を生み出し・育て・活かすまち	14	産業の振興
			15	全国屈指の園芸産地の魅力発信と環境にやさしい安心・安全な農作物の供給
			16	新潟薬科大学、商店街などとの連携
			17	関係人口の拡大と移住促進

秋葉区　区ビジョンまちづくり計画　第1次実施計画

Ⅰ　環境に配慮した潤いとやすらぎのあるまち

◆愛着と誇りを持てる里山文化の創造

事業No.	事業名	概　　要	令和6年度			【参考】令和5年度		担当所属	再掲No.
			工程・数値目標	実績	評価	工程・数値目標	実績		
1	秋葉公園再整備事業	秋葉公園再整備基本構想に基づき、公園施設等のリニューアルを進め、里山を活かした自然豊かな秋葉公園の魅力発信を通じて、公園利用者の増加と健康づくりを推進します。	老朽化施設等の再整備（管理事務所更新、テントサイト更新）	テントサイトを１基更新しました。（全8基のうち5基更新済）	達成	老朽化施設等の再整備（管理事務所更新、テントサイト更新）	管理事務所の更新、テントサイト更新を実施しました（全8基のうち4基更新済）	建設課	13
2	秋葉公園魅力アップ事業【新規】	里山にある公園としての魅力を活かすため、「にぎわいゾーン」の支障木伐採や間伐を行い眺望の見通しを確保するとともに、伐採した木材の一部について試行的に活用します。	支障木伐採・木材の試行的活用	支障木伐採（獣害対策、眺望改善）Ｎ＝164本のうち70本 木材の試行的活用（伐採樹木をチップ化し、公園の園路整備に活用）Ｌ＝170ｍのうち50ｍ整備済	達成	—	—	建設課	
3	新津地区植物分布調査事業	新津丘陵の植物分布を示す標本の整理作業を進めます。	標本整理作業の実施	標本の保管維持作業を行い、不要品等の分別作業を実施しました。	達成	標本整理作業の実施	標本整理及び保管維持作業を行い、不要品等の分別作業を実施しました。	地域総務課	
4	学ぼう・育てよう「環境林・保健休養林」事業	区民・団体等との協働により、里山の環境保全や美しい里山の保全・再生を図ります。	里山の環境保全、再生活動の実施	・保全活動団体への保全や整備に要する資材等の支給 ・市民やボランティア団体、企業などに森林の再生活動「朝日の森づくり体験」(43人参加)と遊歩道周辺の環境整備活動「秋葉つるきり隊」(87人)の実施 ・里山ビジターセンターに里山ガイドを配置	達成	里山の環境保全、再生活動の実施	・保全活動団体への保全や整備に要する資材等の支給 ・市民やボランティア団体、企業などに森林の再生活動「朝日の森づくり体験」(49人参加)と遊歩道周辺の環境整備活動「秋葉つるきり隊」(79人)の実施 ・里山ビジターセンターに里山ガイドを配置	産業振興課	15
5	里山未来創造事業	団体・施設等との連携により、にいつ丘陵の特色を活かした活動・イベントにより、魅力的な体験プログラムの展開を図ります。	Akihaマウンテンプレーパークの１日平均利用者数 50人	Akihaマウンテンプレーパークは屋外活動のため、悪天候や猛暑の影響により、利用を控えられた。 ・Akihaマウンテンプレーパークの1日平均利用者数 47.4人(子ども:1,565人/33回) ・環境教育「里山楽習広場」 114人(2小学校)	未達成	Akihaマウンテンプレーパークの１日平均利用者数 50人	Akihaマウンテンプレーパークは屋外活動のため、悪天候や猛暑の影響により、利用を控えられた。 ・Akihaマウンテンプレーパークの1日平均利用者数 35.1人(子ども:1,265人/36回) ・環境教育「里山楽習広場」 148人(3小学校)	産業振興課	93
6	わくわく石油学習事業	ふるさと愛を育むため、石油の世界館友の会と連携し、里山にある石油資源を活用した小学校6年生向けの講座を実施します。	参加者アンケートにおける里山施設等への再訪意向 50%以上	石油の世界館～一ノ沢地層観察～国史跡金津鉱場跡を巡るコースに 155人(5小学校)が参加しました。 ・参加者アンケートにおける里山施設等への再訪意向 58.1%	達成	参加者アンケートにおける里山施設等への再訪意向 50%以上	石油の世界館～一ノ沢地層観察～国史跡金津鉱場跡を巡るコースに 269人(5小学校)が参加しました。 ・参加者アンケートにおける里山施設等への再訪意向 50.4%	産業振興課	67
7	里山ビジターセンター等の管理運営	里山の観光宣伝の拠点施設である里山ビジターセンター等の管理運営を行います。	施設の管理運営	指定管理者制度により適切な管理運営を行い、里山に関する情報発信や登山者・NPO等に対する活動支援、観光振興などに努めました。	達成	施設の管理運営	指定管理者制度により適切な管理運営を行い、里山に関する情報発信や登山者・NPO等に対する活動支援、観光振興などに努めました。	産業振興課	
8	新潟薬科大学との連携によるまちなか活性化実行委員会【里山部会】	産学官、地域と連携し新潟薬科大学の知的資産や学生の感性、パワーを活かし、里山の魅力発信と利活用、人材育成を図ります。	検討会議の開催と事業の実施	検討会議を開催するとともに、里山の利活用と魅力発信に関する事業に取り組みました。朝日の森づくり体験に7人、秋葉つるきり隊に7人の学生の参加がありました。	達成	検討会議の開催と事業の実施	検討会議を開催するとともに、里山の利活用と魅力発信に関する事業に取り組みました。朝日の森づくり体験に8人、秋葉つるきり隊に7人の学生の参加がありました。	産業振興課	133

◆人と自然が調和した美しい景観の保全

事業No.	事業名	概　　要	令和6年度			【参考】令和5年度		担当所属	再掲No.
			工程・数値目標	実績	評価	工程・数値目標	実績		
9	快適な生活環境の保持	ゴミのない快適な生活環境を確保するため、ぽい捨て等防止条例の推進と、不法投棄防止の啓発に努めます。	定期パトロール回数：年12回	月1回、年12回のパトロールを実施し、その都度不法投棄ゴミを回収しました。 また、注意文書を掲示し、不法投棄防止啓発に努めました。	達成	・ごみの不法投棄防止のため、定期的なパトロールを実施するとともに、不法投棄ゴミの回収や不法投棄防止看板を設置します。 ・定期パトロール回数：年12回	月1回、年12回のパトロールを実施し、その都度不法投棄ゴミを回収しました。	区民生活課	
10	原油湧出対策事業	秋葉区内に点在する原油湧出箇所から、河川など公共用水域の水質を保全するため、原油の流出防止対策に努めます。	随時	自然湧出する原油の河川流出防止対策を行うとともに、漏油事故の原因者等へ指導を行いました。	達成	随時	管理者等への指導を行うとともに、公共水域への流出防止対策を行いました。	区民生活課	
11	阿賀野川あきはなびまつり	「阿賀野川水辺プラザ」の積極的な活用を促進するため、関係団体が行うイベントを支援します。	新津商工会議所を中心に実施する「阿賀野川あきはなびまつり」を支援	9月28日に「阿賀野川あきはなびまつり」として、新津商工会議所を中心に実施し、来場者数10,000人。	達成	新津商工会議所を中心に実施する「阿賀野川あきはなびまつり」を支援	9月30日に「阿賀野川あきはなびまつり」として、新津商工会議所を中心に実施し、来場者数4,000人。	建設課	
12	花と緑にふれあい隊	新津川・能代川沿いの遊歩道や秋葉公園をはじめ、区の特徴である花と緑に親しむ環境をより豊かなものとするため、区民と協働して環境整備や保全活動に取り組みます。	区民と協働しての環境保全活動の推進	新津川遊歩道周辺で除草作業、クリーン作戦、水仙球根植え、秋葉公園クリーン作戦など、区民と協働で環境整備に取り組みました。	達成	区民と協働しての環境保全活動の推進	新津川遊歩道周辺で除草作業、クリーン作戦、水仙球根植え（秋葉公園クリーン作戦（雨天中止））など、区民と協働で環境整備に取り組みました。	建設課	
13	秋葉公園再整備事業（再掲）	秋葉公園再整備基本構想に基づき、公園施設等のリニューアルを進め、里山を活かした自然豊かな秋葉公園の魅力発信を通じて、公園利用者の増加と健康づくりを推進します。	老朽化施設等の再整備（管理事務所更新、テントサイト更新）	テントサイトを１基更新しました。（全8基のうち5基更新済）	達成	老朽化施設等の再整備（管理事務所更新、テントサイト更新）	管理事務所の更新、テントサイト更新を実施しました。（全8基のうち4基更新済）	建設課	1
14	新津川遊歩道再整備事業	遊歩道の利便性向上と市民協働活動の拠点づくりを実現するため、老朽化施設の改修や案内サインの再整備を行います。	老朽化施設の改修・再整備（安全柵等修繕）	老朽化した木橋の改修を実施しました。	達成	老朽化施設の改修・再整備（安全柵等修繕）	老朽化した防護柵及び階段の改修を実施しました。	建設課	
15	学ぼう・育てよう「環境林・保健休養林」事業（再掲）	区民・団体等との協働により、里山の環境保全や美しい里山の保全・再生を図ります。	里山の環境保全、再生活動の実施	・保全活動団体への保全や整備に要する資材等の支給 ・市民やボランティア団体、企業などに森林の再生活動「朝日の森づくり体験」(43人参加)と遊歩道周辺の環境整備活動「秋葉つるきり隊」(87人)の実施 ・里山ビジターセンターに里山ガイドを配置	達成	里山の環境保全、再生活動の実施	・保全活動団体への保全や整備に要する資材等の支給 ・市民やボランティア団体、企業などに森林の再生活動「朝日の森づくり体験」(49人参加)と遊歩道周辺の環境整備活動「秋葉つるきり隊」(79人)の実施 ・里山ビジターセンターに里山ガイドを配置	産業振興課	4
16	原油流出対策事業	河川など公共用水域の水質を保全するため、自然に湧出する原油の流出防止に努めます。	原油の回収・処分	小口地内の水路に流入してくる原油を吸着材等で回収・処分し河川への流出防止に努めました。境沢ため池の流入原油は義務者であるINPEX(株）と共に流出対策を講じています	達成	原油の回収・処分	小口地内の廃止石油坑井などから湧出する原油を吸着マットやオイルフェンスなどによる回収・処分を行い、河川など公共用水域への流出防止に努めました。	産業振興課	
17	廃止石油坑井封鎖事業	小口地区の廃止石油坑井の封鎖に向けた、事前調査を行うほか、工事の可否や方法などを検討する委員会を開催します。	調査・検討	廃止石油坑井検討委員会を2回開催し、小口の坑井封鎖に向けた手法の検討を行うとともに朝日地区の坑井封鎖に向けて手法やスケジュールを検討しました。	達成	調査・検討	廃止石油坑井封鎖検討委員会を開催し、小口地区の廃止石油坑井の封鎖に向けた工事の可否や方法などを検討しました。	産業振興課	
18	私道等排水設備（共同管）工事助成事業	下水道への接続率の向上を図るため、私道に設置する排水設備工事費の一部を助成します。	随時	実績件数　0件 ※市報等で広報をしましたが、申請はありませんでした。	一部達成	随時	実績件数　0件 ※市報等で広報をしましたが、申請はありませんでした。	下水道計画課	
19	水洗化改造工事奨励事業	早期の水洗化改造工事を奨励するための助成金を交付します。（処理開始から３年以内） ・処理開始から1年以内の改造工事：3万円 ・処理開始から1年を超え3年以内の改造工事：2万円	随時	実績件数　0件 ※市報等で広報をしましたが、申請はありませんでした。	一部達成	随時	実績件数　3万円　0件 2万円　2件	下水道計画課	

事業No.	事業名	概　　要	令和6年度			【参考】令和5年度		担当所属	再掲No.
			工程・数値目標	実績	評価	工程・数値目標	実績		
20	排水設備配管延長助成事業	下水道への接続率の向上を図るため、排水設備配管延長が25ｍを超える場合や敷地狭隘のため屋外配管の設置困難な場合に工事費の一部を助成します。（処理開始から３年以内）	随時	実績件数　0件 ※市報等で広報をしましたが、申請はありませんでした。	一部達成	随時	実績件数　1件	下水道計画課	
21	排水設備設置資金貸付事業	早期の水洗化を奨励するため、汲み取り便所やし尿浄化槽の改造費を融資します。	随時	実績件数　4件	達成	随時	実績件数　4件	下水道計画課	
22	公設浄化槽事業	下水道整備計画に含まれない地域や公共下水道での整備により浄化槽事業が有利な地域における、公設浄化槽の設置を進めます。（整備対象区域：長割、川口（鮭川）、三枚潟、三津屋、野方、小屋場（二ツ屋）、塩谷、割町、金津、中新田）	随時	実績件数　3件	達成	随時	実績件数　0件 ※指定地区の現地調査の際に制度説明を行っていますが、申請はありませんでした。	下水道計画課	
23	汚水管渠整備事業	地域の状況を勘案しながら汚水管渠を整備し、衛生的で快適な市民生活の確保を目指します。	汚水管渠の整備	実績件数　L=0km ※対象工事の実施はありませんでしたが、汚水桝や取付管の布設工事などを行い、衛生的で快適な市民生活の確保に取り組みました。	一部達成	汚水管渠の整備	管渠整備延長　L=0.3ｋｍ	下水道計画課	

◆脱炭素社会の構築

事業No.	事業名	概　　要	令和6年度			【参考】令和5年度		担当所属	再掲No.
			工程・数値目標	備考	評価	工程・数値目標	実績		
24	脱炭素社会構築への取組	脱炭素社会実現に向けて、官民共同による再生可能エネルギーの利用促進と地域単位で自家発電や蓄電を含む効率的なエネルギー利用の最適化を図るシステムの構築について検討します。	関係部署間の連携を図る検討会や勉強会、「秋葉区みらい会議」への出席 秋葉区役所庁舎のZEB化可能性調査	ZEBプランナーと委託契約を締結し、ZEB化可能性調査を実施しました。調査結果を公共建築物チーム（環境政策課）に分析を依頼済です。	達成	関係部署間の連携を図る検討会や勉強会、「秋葉区みらい会議」への出席	脱炭素社会実現に向けて関係部署間の連携を図る勉強会や、「秋葉区みらい会議」に出席し秋葉区における脱炭素先行地域づくりを検討しました。	地域総務課	112

Ⅱ　やさしさがあふれる楽しく元気なまち

◆産学官、地域が連携したまちなか活性化

事業No.	事業名	概　　要	令和6年度			【参考】令和5年度		担当所属	再掲No.
			工程・数値目標	実績	評価	工程・数値目標	実績		
25	新潟薬科大学との連携によるまちなか活性化実行委員会	産学官、地域等と連携し、新潟薬科大学の知的資産や学生の感性やパワーを活かしながら、まちなか活性化や健康づくり、里山の魅力発信、人材育成に向けた取り組みを進めます。	3部会による検討及び事業実施	産学官及び地域・住民等との連携による、まちなか活性化や健康づくり、人材育成などに取り組み、まちの持続的な活性化につなげました。	達成	3部会による検討及び事業実施	産学官及び地域・住民等との連携による、まちなか活性化や健康づくり、人材育成などに取り組み、まちの持続的な活性化につなげました。	地域総務課	
26	新潟薬科大学との連携によるまちなか活性化実行委員会 【まちなか部会】	産学官、地域と連携し新潟薬科大学の知的資産や学生の感性、パワーを活かし、まちなかの賑わいと交流、人材育成を図ります。	検討会議の開催と事業の実施	検討会議を開催するとともに、まちなかの賑わいと交流に関する事業に取り組みました。学生ランチmapの活用や学生参加の商店街アーケード清掃や七夕飾り設置など17事業を実施しました。	達成	検討会議の開催と事業の実施	検討会議を開催するとともに、まちなかの賑わいと交流に関する事業に取り組みました。学生ランチmapの活用や学生参加の商店街アーケード清掃や七夕飾り設置など16事業を実施しました。	産業振興課	132

◆安心・安全なまちづくり

事業No.	事業名	概　　要	令和6年度			【参考】令和5年度		担当所属	再掲No.
			工程・数値目標	実績	評価	工程・数値目標	実績		
27	小須戸橋架替え事業	信濃川の洪水時対策としての堤防高の確保ならびにもぐり橋の課題解消に向けた小須戸橋の架替え事業を国とともに推進します。	事業推進に向けた用地買収及び国と連携した工事の地元調整	連絡調整会議に4回参加し事業進捗の把握及び情報を共有しました。令和7年3月に住民説明会が開催されました。	達成	事業推進に向けた用地買収及び国と連携した工事の地元調整	用地買収５件、連絡調整会議に参加し事業進捗の把握及び情報を共有しました。	建設課	
28	通学路交通安全対策事業	「秋葉区通学路交通安全プログラム」に基づき、関係機関と通学路合同点検を実施し、児童生徒が安全に通学できるよう必要な対策を実施します。	要対策箇所における路面標示等の実施	通学路の危険箇所についての連携体制が確立され、学校や地域からの情報に対して推進会議や合同点検を実施し、児童生徒が安全に通学できるよう対応することができた。（教育支援センター） 美幸町地区で通過車両の速度抑制を目的とした社会実験（ゾーン30プラス）を行ったほか、新津本町四丁目地区でグリーンベルトの設置を行いました。（建設課）	達成	要対策箇所における路面標示等の実施	通学路の危険箇所についての連携体制が確立され、学校や地域からの情報に対して推進会議や合同点検を実施し、児童生徒が安全に通学できるよう対応することができた。（教育支援センター） 車場地区・中村地区・古津地区でグリーンベルト設置及び路面標示を行い、小須戸地区・新津本町二丁目地区で区画線の再設置を実施しました。（建設課）	建設課 教育支援センター 地域総務課	
29	自主防災組織育成事業	地域住民による自主的な防災活動を推進するため、自主防災組織結成世帯数割合の向上を図り、組織の育成を行います。	自主防災組織結成促進 防災訓練実施促進	3月末現在、161自治会中、結成済み152自治会で、結成世帯率は世帯ベースで94.41%となっています。 防災訓練を自主防災組織において46回実施しました。	達成	自主防災組織結成促進 防災訓練実施促進	3月末現在、161自治会中、結成済み134自治会で、結成世帯率は世帯ベースで90.77%となっています。 防災訓練を自主防災組織において37回実施しました。	地域総務課	
30	避難行動要支援者対策	「地域の助け合い」による避難行動要支援者の避難支援のため、「避難行動要支援者名簿」の配布を自主防災組織や協力自治会へ行います。	名簿未配布地域の解消	161組織中、144組織、7協力自治会に災害時要援護者名簿を送付しました。	一部達成	名簿未配布地域の解消	161組織中、127組織、23協力自治会に災害時要援護者名簿を送付しました。	地域総務課	
31	交通安全運動推進事業	交通安全運動・交通事故防止運動等を実施し、交通安全意識の啓発及び交通マナーの向上を図り、交通事故防止に努めます。	交通安全意識の啓発 ドライバーの交通マナーの向上	春の交通安全運動（4月6日～15日）、夏の交通事故防止運動（7月22日～31日）、秋の交通安全運動（9月21日～30日）、冬の交通事故防止運動（12月11日～20日）、高齢者交通事故防止運動（10月1日～31日）の各期間に秋葉警察署、交通安全協会と連携し街頭指導・高齢者訪問及び広報車による啓発活動等を実施しました。	達成	交通安全意識の啓発 ドライバーの交通マナーの向上	春の交通安全運動(5月11日～20日)、夏の交通事故防止運動(7月22日～31日)、秋の交通安全運動(9月21日～30日)、冬の交通事故防止運動(12月11日～20日)、高齢者交通事故防止運動(10月1日～31日)の各期間に秋葉警察署、交通安全協会と連携し街頭指導・高齢者訪問及び広報車による啓発活動等を実施しました。	地域総務課	

事業No.	事業名	概　　要	令和6年度			【参考】令和5年度		担当所属	再掲No.
			工程・数値目標	実績	評価	工程・数値目標	実績		
32	区民の安心・安全対策事業	「振り込め詐欺の防止」や「鍵かけの励行」等の推進のため、警察と連携し、防犯意識の啓発と知識の普及を進めます。	防犯啓発活動の実施	・秋葉警察署と連携して、街頭啓発活動を23回開催しました。 ・秋葉警察署と連携し、各種講習会や高齢者訪問時に、振り込め詐欺注意のための啓発品を配布しました。	達成	防犯啓発活動の実施	・秋葉警察署と連携して、街頭啓発活動を17回開催しました。 ・秋葉警察署と連携し、各種講習会や高齢者訪問時に、振り込め詐欺注意のための啓発品を配布しました。	地域総務課	
33	交通安全教育強化事業	幼児・児童生徒及び高齢者等を対象に交通安全教室を開催し、交通安全知識の普及啓発を行うとともに、交通事故の防止を図ります。	交通安全教室の開催 交通安全街頭指導用品の配布	交通安全教室を計74回実施し、3089人の参加者がありました。 内訳：保育園・幼稚園　46回、小・中学校19回、高齢者　9回	達成	交通安全教室の開催 交通安全街頭指導用品の配布	交通安全教室を計78回実施し、3519人の参加者がありました。 内訳:保育園・幼稚園　50回、小・中学校　21回、高齢者　7回	地域総務課	
34	下水道施設改築・更新及び耐震化事業	改築更新として、老朽管の更生やマンホール蓋等の取替えを実施します。 地震対策として、マンホール等の浮上防止や管口部の可とう化対策等を実施します。	管渠の改築更新工事 地震対策の実施設計・工事	管渠の改築更新工事：3件 地震対策工事：1件	達成	管渠の改築更新工事 地震対策の実施設計・工事	管渠の改築更新工事：３件 地震対策工事：１件	下水道計画課	
35	雨水貯留浸水対策推進事業	雨水の流出抑制を図るため、家庭での雨水貯留タンクの設置を支援します。	随時	実績件数　3件	達成	随時	実績件数　0件 ※市報等で広報をしましたが、申請はありませんでした。	下水道計画課	
36	防水板設置等工事助成事業	集中豪雨による浸水被害を軽減するため、住宅や店舗等の敷地内に設置する防水板設置を支援します。	随時	実績件数　0件 ※市報等で広報をしましたが、申請はありませんでした。	一部達成	随時	実績件数　0件 ※市報等で広報をしましたが、申請はありませんでした。	下水道計画課	
37	駐車場かさ上げ工事助成事業	集中豪雨による浸水被害を軽減するため、住宅に付属した駐車場のかさ上げ工事を支援します。	随時	実績件数　0件 ※市報等で広報をしましたが、申請はありませんでした。	一部達成	随時	実績件数　1件	下水道計画課	
38	登下校の安全確保に関わる支援	児童生徒の登下校の安全確保のため、小学校区ごとに地域の実態に応じて組織する子どもを見守るボランティア活動や、危険箇所への注意喚起、危険回避のための指導・啓発を支援します。	登下校の安全確保に関わる情報把握と学校および関係機関への迅速な情報発信	登下校を中心に、児童生徒の安全確保を図るために、小学校区ごとに組織している学校見守り隊への支援、指導・助言を行いました。	達成	登下校の安全確保に関わる情報把握と学校および関係機関への迅速な情報発信	登下校を中心に、児童生徒の安全確保を図るために、小学校区ごとに組織している学校見守り隊への支援、指導・助言を行いました。	教育支援センター	

◆人がつながりともに支え合うやさしいまちづくり

事業No.	事業名	概　　要	令和6年度			【参考】令和5年度		担当所属	再掲No.
			工程・数値目標	実績	評価	工程・数値目標	実績		
39	秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会	「秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画(2021～2026）」推進するため、進行管理と評価を実施します。	進行管理と評価	計画4年目、7月と3月に推進委員会を開催し、活動計画に沿った事業の進行管理や意見交換を行いました。	達成	進行管理と評価	計画3年目、7月と3月に推進委員会を開催し、活動計画に沿った事業の進行管理や意見交換を行いました。	健康福祉課	
40	げんきに育つ親も子も　～妊娠期から支え、見守る～	より身近な子育て支援を充実させることにより、子育ての不安感や負担感を軽減し、地域で安心して子育てができる環境を作ります。	子育てサポーター訪問事業や区内4か所の子育てサロン、妊産婦向けのリフレッシュ事業等の開催 子育て支援者連絡会の開催	妊娠期からの母子を支援するため、子育てサポーターの訪問や妊産婦向けのデイケアルームなどを実施し、子育ての不安感の軽減に努めました。 ・子育てサポーターによる訪問　277件 ・妊産婦向けのリフレッシュ事業など24回 ・区内4か所の子育てサロン　79回 また、子育て支援者や関係者が集まり「子育て支援者連絡会」を開催し、より効果的な支援について情報交換を行いました。	達成	子育てサポーター訪問事業や区内4か所の子育てサロン、妊産婦向けのリフレッシュ事業等の開催 子育て支援者連絡会の開催	妊娠期からの母子を支援するため、子育てサポーターの訪問や妊産婦向けのデイケアルームなどを実施し、子育ての不安感の軽減に努めました。 ・子育てサポーターによる訪問　280件 ・妊産婦向けのリフレッシュ事業など24回 ・区内4か所の子育てサロン　76回 また、子育て支援者や関係者が集まり「子育て支援者連絡会」を開催し、より効果的な支援について情報交換を行いました。	健康福祉課	
41	地域子育て支援センター事業	地域の子育て支援の情報収集・提供に努め、関係機関と連携しながら子育てに関する支援・相談を行います。	子育て支援センター連絡会の開催	7月と11月に子育て支援センター連絡会を開催し、区内4か所の子育て支援センターの事業について実施状況の共有や、情報交換を行いました。11月は、矢代田保育園隣接のたんたんで開催し、施設内の環境設備等についても意見交換を行いました。	達成	子育て支援センター連絡会の開催	区内4か所の支援センターの連絡会を開催し、合同で子育て講座を実施しました。また、「新津育ちの森」において積極的に子育て支援活動を行いました。	健康福祉課	

事業No.	事業名	概　　要	令和6年度			【参考】令和5年度		担当所属	再掲No.
			工程・数値目標	実績	評価	工程・数値目標	実績		
42	児童虐待予防ネットワーク事業	支援の必要な家庭について、関係機関との連携を強め支援のネットワークを広げます。	定例実務者会議や個別ケース検討会議などを通じて、関係機関と連携しケースに対応	定例実務者会議や個別ケース検討会議の開催に加えて、学校・園訪問の体制を強化し、関係機関との連携を図りながら個別事例に対応しました。 ・定例実務者会議　12回 ・個別ケース検討会議　37回	達成	定例実務者会議や個別ケース検討会議などを通じて、関係機関と連携しケースに対応	定例実務者会議や個別ケース検討会議の開催に加えて、学校・園訪問の体制を強化し、関係機関との連携を図りながら個別事例に対応しました。 ・定例実務者会議　12回 ・個別ケース検討会議　44回	健康福祉課	
43	母子・成人健診（検診）事業	乳幼児に対し健康診査を行い、適切な指導及び支援を行うことで健全な育成を図ります。また、成人検診では、がんの早期発見早期治療につなげ、市民の健康の保持増進をすすめます。	健診の結果、精密検査が必要な方への全数状況把握	母子健診【実施回数・受診者数】 ・股関節検診　10回372人 ・1歳6か月児健診　12回417人 ・3歳児健診　12回519人 母子健診精密検査【対象者数】 ・股関節検診　7人 ・1歳6か月児健診　13人 ・3歳児健診　73人 成人検診【実施回数・受診者数】 ・肺がん検診　23回3,646人 ・胃がん健診　11回453人 ・乳がん検診　21回927人 成人検診精密検査【対象者数】 ・肺がん検診　62人 ・胃がん健診　24人 ・乳がん検診　26人 精密検査の対象者について、必要な再検査等が実施されているかを確認しました。	達成	検診の結果、精密検査が必要な方の全数状況把握	母子健診【実施回数・受診者数】 ・股関節検診　10回381人 ・1歳6か月児健診　12回466人 ・3歳児健診　12回513人 母子健診精密検査【対象者数】 ・股関節検診　7人 ・1歳6か月児健診　18人 ・3歳児健診　67人　状況は全て把握しました。 成人検診【実施回数・受診者数】 ・肺がん検診　23回3,415人 ・胃がん健診　11回441人 ・乳がん検診　21回919人 成人検診精密検査【対象者数】 ・肺がん検診　54人 ・胃がん健診　12人 ・乳がん検診　45人　状況は全て把握しました。	健康福祉課	
44	地域ぐるみでフレイル予防	高齢者のフレイル予防だけでなく、こどもの運動能力の低下を予防するため、日常生活の中で運動習慣の定着を目的に、身近な地域で住民が支え合いながらフレイル予防活動を継続できるよう支援します。	フレイル予防事業の参加延べ人数目標　1,100人	住民が集まる様々な機会で啓発を行いました。 ・フレイル予防教室　3会場/2回コース　延146人 ・フレイル予防講座（出張型）　27回　延417人 ・普及サポーターのフォロー研修会　1回　18人 ・保健師等による健康教育　24回 784人 ・ラジオ体操カード100日達成者数　延210人 合計1,575人	達成	フレイル予防事業の参加延べ人数目標　1,000人	住民が集まる様々な機会で啓発を行いました。 ・フレイル予防教室　3会場/2回コース　延96人 ・フレイル予防講座（出張型）　22回　延347人 ・普及サポーターのフォロー研修会　1回　28人 ・保健師、理学療法士等による健康教育　33回 576人 ・ラジオ体操カード100日達成者数　延185人 合計1,232人	健康福祉課	
45	特定保健指導事業	特定健診の結果、メタボリックシンドローム該当者及び予備群と判定された方を対象に、生活習慣改善の支援を行います。	保健指導の実施	対象者323人（積極的54人、動機付け269名） ・保健指導実施者74人（積極的7人、動機付け67人） ・指導実施率22.9%	達成	保健指導の実施	対象者273名（積極的37名、動機付け236名） ・保健指導実施者36名（積極的2名、動機付け34名） ・指導実施率13.2%	健康福祉課	
46	健康教育事業	生活習慣病予防教室・健康増進普及講習会（食生活の改善）や地区からの依頼を受け、疾病予防と健康増進雄知識の啓発・実践支援のための健康教育を継続実施します。	実施回数60回	・生活習慣病予防教室　8回　延167人 ・糖尿病予防相談会　中央型2回1コース、イベント型1回（小合地区）延86人 ・健康増進普及講習会　8回　延181人 ・成人依頼健康教育　16回　延223人 ・思春期健康教育（中高生対象）8回958人 ・母子依頼健康教育　8回　延97人 合計51回	一部達成	実施回数目標　70回	・生活習慣病予防教室　8回　延113名 ・糖尿病予防相談会　2回1コース2か所（山の手・中央　）延97名 ・健康増進普及講習会　7回　延124名 ・成人依頼健康教育　26回　延408名 ・思春期健康教育（中高生対象）　7回833名 ・母子依頼健康教育　6回　延86名 合計58回	健康福祉課	

事業No.	事業名	概　　要	令和6年度			【参考】令和5年度		担当所属	再掲No.
			工程・数値目標	実績	評価	工程・数値目標	実績		
47	保健福祉相談・訪問指導事業	精神障がい、知的障がい、身体障がい、児童虐待、高齢者虐待、結核、難病、生活習慣病など、妊婦・乳幼児から高齢者までの保健・福祉に関する相談に対して、関係機関と連携し、迅速に対応を行います。	健康相談及び家庭訪問の実施	妊婦・乳幼児から高齢者までの保健・福祉の相談に対して保健師が関係機関と連携し迅速に対応しました。 ・相談件数　1,797件 ・訪問件数　　803件	達成	健康相談及び家庭訪問の実施	妊婦・乳幼児から高齢者までの保健・福祉の相談に対して保健師が関係機関と連携し迅速に対応しました。 ・相談件数　1,728件 ・訪問件数　　762件	健康福祉課	
48	新潟薬科大学との連携によるまちなか活性化実行委員会【健康部会】	こどもから高齢者までの全世代を対象に、健康寿命の延伸を図るため新潟薬科大学や新津商工会議所など関係機関と協働しながら健康づくりに取り組みます。	検討会議の開催、事業の実施	健康部会を3回実施し、計画通り事業を実施しました。特に、ひと・まち・みらいフォーラムでは秋葉区の健康課題や運動について普及啓発を行いました。	達成	検討会議の開催、事業の実施	健康部会を3回実施し、計画通り事業を実施しました。特に健康レストランプロジェクトは知名度向上の課題があったため、新潟薬科大学の学生の協力を得て知名度の向上に取り組みました。	健康福祉課	130
49	自立支援協議会	障がいのある人もない人も安心して暮らせる共生社会を実現することを目的として、関係機関が連携・一体となって障がいのある方を支援するために協議を行います。	協議会の開催	障がいサービスの課題整理や社会資源の開発及び改善、施策提案などを検討しました。また、ワーキンググループによる課題解決に向けた研修会も開催しました。 ・協議会　4回 ・相談連絡会　10回	達成	協議会の開催	障がいサービスの課題整理や社会資源の開発及び改善、施策提案などを検討しました。また、ワーキンググループによる課題解決に向けた研修会も開催しました。 ・協議会　4回 ・相談連絡会　15回	健康福祉課	
50	「つながる」「広げる」障がい者支援	障がい者への適切な支援に必要な情報を共有する仕組みづくりと保護者支援を推進します。講座を開催し、障がい者への理解促進を図ります。	障がい者理解講座の参加人数が40人以上	新規サービス利用の相談時等に「つながる支援ファイル」を配布するとともに、学校等支援関係者で情報交換を行うセミナーの場でファイルを紹介し、利用啓発に努めました。 保護者を対象にNPプログラム※講座を開催し、仲間づくりを推進しました。 障がい者理解講座「発達に障がいのある子を持つ親世代の老後を考える～親ができる備えを考えよう～」を開催し、障がいのある人やその家族が抱える問題を共有する場を作りました。 ・つながる支援ファイルの利用者数　延339人　新規配布47人 ・NPプログラム講座（6回コース）　4人申込　延14人参加 ・障がい者理解講座 48人参加 ※＜NPプログラム＞ 0歳から5歳までのこどもをもつ親を対象に、参加者がそれぞれに抱えている悩みや関心のあることをグループで出し合って話し合いながら、必要に応じてテキストを参照して、自分にあった子育ての仕方を学ぶもの。	達成	参加者アンケートの理解度「とても理解が深まった」「理解が深まった」が80%以上	新規サービス利用の相談時等に「つながる支援ファイル」を配布するとともに、学校等支援関係者で情報交換を行うセミナーの場でファイルを紹介し、利用増につながりました。 保護者を対象にNPプログラム※講座を開催し、仲間づくりを推進しました。 障がい者理解講座「精神障がいを知ろう～当事者が語る困りごと～」を開催し、障がい者への理解を深め、地域で支える仕組みづくりを考える場を作りました。 ・つながる支援ファイルの利用者数　延292人　新規配布49人 ・NPプログラム講座（5回コース）　5人申込　延19人参加 ・精神保健福祉講座　32人参加 ※＜NPプログラム＞ 0歳から5歳までの子どもをもつ親を対象に、参加者がそれぞれに抱えている悩みや関心のあることをグループで出し合って話し合いながら、必要に応じてテキストを参照して、自分にあった子育ての仕方を学ぶもの。	健康福祉課	
51	障がい者基幹相談支援センターの運営	障がいのある方が、住み慣れた地域で安心して生活できるよう、各種相談や情報提供などの支援を総合的に実施します。	相談体制の充実	訪問、来所、電話等による相談支援業務を行いました。 担当エリア（秋葉区・江南区・南区） ・相談件数　5,825件 （訪問408件、来所279件、電話4,548件、その他590件） ・個別支援（ケース）会議　138回 ・会議・研修会への参加　402回	達成	相談体制の充実	訪問、来所、電話等による相談支援業務を行いました。 担当エリア（秋葉区・江南区・南区） ・相談件数　5,579件 （訪問516件、来所260件、電話4,274件、その他529件） ・個別支援（ケース）会議　123回 ・会議・研修会への参加　383回	健康福祉課	
52	障がい者チャレンジ支援	福祉施設に通所する障がい者の就労意欲向上、社会参加促進のため、職場実習の場を提供し自立に向けた支援を行うと共に、民間事業所への障がい者雇用の理解、職場実習受け入れ先の開拓を図ります。	協力事業所14か所	区役所及び事業所で実習作業・職場体験を行い、協力事業所の障がい者に対する理解と障がい者の就労意欲の向上に努めました。 ・協力事業所　13か所（区役所含む） 延べ125人（実人数40人）	一部達成	協力事業所14か所	区役所及び事業所で実習作業・職場体験を行い、協力事業所の障がい者に対する理解と障がい者の就労意欲の向上に努めました。 ・協力事業所　13か所（区役所含む） 延べ134人（実人数38人）	健康福祉課	

事業No.	事業名	概　　要	令和6年度			【参考】令和5年度		担当所属	再掲No.
			工程・数値目標	実績	評価	工程・数値目標	実績		
53	地域包括ケアシステムの構築	「支え合いのしくみづくり会議（協議体）」を拠点とし、支え合いしくみづくり推進員（生活支援コーディネーター）を中心に域包括ケア推進モデルハウス、地域の茶の間の運営や生活支援、介護予防活動など地域における支援活動を推進します。	支え合いのしくみづくり会議の開催、モデルハウスの運営	第１層（区域）および第２層（日常生活圏域３圏域）支え合いのしくみづくり会議を開催し、地域活動について情報共有などを行いました。 ・第１層：２回開催、第２層：８回開催 秋葉区地域包括ケア推進モデルハウス運営団体と協力し、地域の茶の間の運営や保健師等による相談会など実施しました。 ・延べ利用者　1,761人	達成	支え合いのしくみづくり会議の開催、モデルハウスの運営	第１層（区域）および第２層（日常生活圏域３圏域）支え合いのしくみづくり会議を開催し、地域活動について情報共有などを行いました。 ・第１層、第２層　２回開催 秋葉区地域包括ケア推進モデルハウス運営団体と協力し、地域の茶の間の運営や保健師等による相談会など実施しました。 ・延べ利用者　1,616人	健康福祉課	
54	高齢者等あんしん見守りネットワーク事業	高齢者等、地域の中で支援が必要と思われる方が、住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域住民や協力事業者による見守り活動の中で異変等を発見したときに、すみやかに対応できる体制を強化します。	見守り意識の啓発による体制強化	認知症サポーター養成講座で見守り意識の啓発を図るほか、地域全体での見守り活動の取り組みについては、区社協と連携して地域に働きかけました。	達成	見守り意識の啓発による体制強化	認知症サポーター養成講座で見守り意識の啓発を図るほか、地域全体での見守り活動の取り組みについては、区社協と連携して地域に働きかけました。	健康福祉課	
55	アキハで認知症サポートネット	認知症高齢者等にやさしい地域づくりを推進するため、区民や団体、教育機関等とネットワークづくりを行い、区民協働による「認知症高齢者と支える家族にやさしい秋葉区」を目指します。	キャラバンメイト連絡会の活動支援、認知症サポーター養成講座等の開催	関係機関との協力体制強化と地域課題共有を目的に、認知症に関する知識の普及のために認知症講演会を開催するなど、認知症高齢者等にやさしい地域づくりを推進しました。 ・認知症講演会　１回（参加21人） ・認知症サポーター養成講座　886人（35回）	達成	キャラバンメイト連絡会の活動支援、認知症サポーター養成講座等の開催	関係機関との協力体制強化と地域課題共有を目的に、認知症に関する知識の普及のために認知症講演会を開催するなど、認知症高齢者等にやさしい地域づくりを推進しました。 ・認知症講演会　１回（参加60人）、DVD貸出 ・認知症サポーター養成講座　359人（18回）	健康福祉課	
56	生活困窮者相談支援	経済的に困窮している方について、相談しやすい環境づくりに努め、就労に向けた支援や住居確保のための支援など、相談者の状況に応じた支援を行います。	相談体制の充実	相談者のプライバシーに配慮し、相談しやすい環境づくりに努めました。就労に向けた支援や住居確保のための支援など他機関と連携した支援を行いました。生活支援員の不在時は、生活保護のケースワーカーや面接相談員が家計相談や住居確保支援の相談に応じるなど連携した支援も行いました。 ・新規相談件数　13件	達成	相談体制の充実	相談者のプライバシーに配慮し、相談しやすい環境づくりに努めました。就労に向けた支援や住居確保のための支援など他機関と連携した支援を行いました。相談者の家計状況や債務状況に応じて生活保護担当や債務整理担当と連携した支援も行いました。 ・新規相談件数　26件 ・継続相談件数　666件	健康福祉課	
57	ドメスティック・バイオレンス（DV）相談窓口	ドメスティック・バイオレンス（ＤＶ）について、相談しやすい環境づくりに努めます。	相談体制の充実	相談者のプライバシーに配慮し、相談しやすい環境づくりに努めました。貧困や子の問題、離婚や親権に関する法律問題など、他機関と連携し切れ目のない支援を行いました。女性相談支援員不在時の相談や事務対応が可能となるよう、女性相談支援員から職員へ研修を行いました。 ・相談件数　50件	達成	相談体制の充実	相談者のプライバシーに配慮し、相談しやすい環境づくりに努めました。貧困や子の問題、離婚や親権に関する法律問題など、他機関と連携し切れ目のない支援を行いました。相談員不在時の相談や事務対応が可能となるよう、女性相談員から職員へ研修を行いました。 ・相談件数　61件	健康福祉課	
58	民生委員・児童委員の支援	地域住民の相談や見守り活動などを実施している民生委員を支援することにより、一層安心して暮らせる地域づくりを推進します。	会長会・地区定例会出席 個々のケース支援	会長会、地区定例会に出席し、民生委員児童委員の活動支援を行い、安心して暮らせる地域づくりにつなげました。	達成	会長会・地区定例会出席 個々のケース支援	会長会、地区定例会に出席し、民生委員児童委員の活動支援を行い、安心して暮らせる地域づくりにつなげました。	健康福祉課	
59	持続可能なげんきな体！～12歳からのSDGｓ～	小学6年生を対象にジュニアドック、からだづくり講座を実施し、親子で生活習慣の重要性について理解を深めることを目的に実施します。	ジュニアドック受診者数 からだづくり講座受診者数 生活習慣の重要性を理解した割合90%以上	ジュニアドック受診者数90人 からだづくり講座20組54人 生活習慣の重要性を理解した割合 児童　89.1%　　保護者　97.9% ジュニアドックは、一定の成果が得られたことから令和6年度で終了し、からだづくり講座は、別事業として令和7年度も継続して実施します。	達成	ジュニアドック受診者数 からだづくり講座受診者数 生活習慣の重要性を理解した割合80%以上	ジュニアドック受診者数89人 からだづくり講座22組55人 生活習慣の重要性を理解した割合93%	健康福祉課	
60	児童期・思春期の子どもと保護者の支援	不登校などのこどもの課題に関する講演会や相談会を開催し、関係機関とも連携しながら、課題の解決を支援します。	講演会の開催 悩みを抱えている保護者や子どもを対象とした相談会の開催	講演会　　2回 保護者相談会　3回（各3日） 進路相談会　3回（各2日）	達成	講演会の開催 悩みを抱えている保護者や子どもを対象とした相談会の開催	講演会　　2回 保護者相談会　3回（各2日） 進路相談会　3回（各2日）	健康福祉課	

事業No.	事業名	概　　要	令和6年度			【参考】令和5年度		担当所属	再掲No.
			工程・数値目標	実績	評価	工程・数値目標	実績		
61	妊娠・子育てほっとステーション	全ての妊産婦が安心してこどもを産み育てられるよう、切れ目のない支援の一つとして、妊娠から出産、子育てまでの相談や各種申請手続きにワンストップで対応できる窓口「妊娠・子育てほっとステーション」の周知を図ります。	妊娠・子育てほっとステーション通知「ひなたぼっこ」の発行・配布 「新津育ちの森」で出張妊娠子育てほっとステーションを開催	「ひなたぼっこ」発行の他、毎月1回「出張妊娠子育てほっとステーション」を開催し、妊娠・子育てほっとステーションへの相談に繋げました。	達成	妊娠・子育てほっとステーション通知「ひなたぼっこ」の発行・配布 「新津育ちの森」で出張妊娠子育てほっとステーションを開催	「ひなたぼっこ」発行の他、毎月1回「出張妊娠子育てほっとステーション」を開催し、妊娠・子育てほっとステーションへの相談に繋げました。	健康福祉課	

◆秋葉区の個性を活かして次世代を育むまち

事業No.	事業名	概　　要	令和6年度			【参考】令和5年度		担当所属	再掲No.
			工程・数値目標	実績	評価	工程・数値目標	実績		
62	コミュニティ・スクール基盤整備事業	大学・高校や小中学校などすべての教育機関が地域と一体となって子どもたちの成長を支えるとともに、地域課題を共有し、協働により課題解決に向けた取り組みを進め、地域総がかりの教育をさらに推進します。	Ａｋｉｈａ教育懇談会の参加者による肯定的評価８５％以上	当日は、災害に強く子ども真ん中の秋葉区づくりをテーマに、前半は地域学校協働活動の実践と子どもが考える未来の防災についての発表を行い、後半は地域の未来を支える防災をどう創るかをテーマにグループワークを行い、課題と解決方法について熟議することができた。参加者による肯定的評価は９２％でした。	達成	Ａｋｉｈａ教育懇談会の参加者による肯定的評価７０％以上	当日は、地域とともにある学校づくりをテーマに、前半は３校から地域学校協働活動の実践発表、後半はパートナーシップで創る地域の未来に関してグループワークを行い、目指す地域の未来像の実現のための課題と解決方法について熟議することができた。参加者による肯定的評価は８３％でした。	地域総務課 教育支援センター	80
63	家庭教育振興事業	こどもの成長期に合わせて、子育てに関する知識や情報、親としての関わりなど必要な家庭教育事業を実施します。（乳児期・幼児期・児童期）	3回実施（乳児期、幼児期、児童期の各期家庭教育学級を実施します。）	こどもの成長期に合わせて、乳児期、幼児期、児童期の家庭教育学級と講演会を実施しました。 実施回数：新津地区公民館3講座、小須戸地区公民館1講演（講師オンライン）	達成	3回実施（乳児期、幼児期、児童期の各期家庭教育学級を実施します。）	子どもの成長期に合わせて、乳児期、幼児期、児童期の家庭教育学級と講演会を実施しました。 実施回数：新津地区公民館3講座、小須戸地区公民館1講演（講師オンライン）	新津地区公民館 小須戸地区公民館	
64	こども体験活動推進事業	こどもたちが創作活動や集団活動の喜びを感じることが出来る体験活動事業を実施します。	事業実施	「夏に負けない　スポーツ体験」、「こどもプログラミング教室」を実施しました。 実施回数：小須戸地区公民館2回	達成	事業実施	「夏に負けない　スポーツ体験」、「こどもプログラミング教室」を実施しました。 実施回数：2回	新津地区公民館 小須戸地区公民館	
65	こども「創造塾」	こどもたちが自ら考え創造する力を育てると共に世代間交流を図るため、地域と連携して集団活動や体験教室を実施します。	5回実施	吹き矢体験、新潟薬科大学と連携した体験教室などを実施しました。 実施回数：新津地区公民館1回、小須戸地区公民館3回	一部達成	5回実施	吹き矢体験、新潟薬科大学と連携した体験教室などを実施しました。 実施回数：新津地区公民館2回、小須戸地区公民館3回	新津地区公民館 小須戸地区公民館	
66	アキハの宝こども探検ツアー （特色ある区づくり事業）	秋葉区独自の宝（個性）を地域や団体と連携し、こどもたちの発見、体験の場として活用することにより、こどもたちのふるさとへの愛着と誇りを醸成します。	1回実施	小学生を対象に、実験などを通して秋葉区の気候を学ぶ講座を開催しました（会場・小合コミセン）。 実施回数：1回	達成	2回実施 ・チャレンジあきは体験隊 ・あきはっ子里山体験隊	小学生を対象に、八帖二間での和室体験、里山（石油の里）での植物のしおりづくり体験を実施しました。 実施回数：2回	新津地区公民館	
67	わくわく石油学習事業 （再掲）	ふるさと愛を育むため、石油の世界館友の会と連携し、里山にある石油資源を活用した小学校6年生向けの講座を実施します。	参加者アンケートにおける里山施設等への再訪意向 50%以上	石油の世界館～一ノ沢地層観察～国史跡金津鉱場跡を巡るコースに 155人(5小学校)が参加しました。 ・参加者アンケートにおける里山施設等への再訪意向 58.1%	達成	参加者アンケートにおける里山施設等への再訪意向 50%以上	石油の世界館～一ノ沢地層観察～国史跡金津鉱場跡を巡るコースに 269人(5小学校)が参加しました。 ・参加者アンケートにおける里山施設等への再訪意向 50.4%	産業振興課	6

◆交通網の整備と持続可能な地域公共交通の確保

事業No.	事業名	概　　要	令和6年度			【参考】令和5年度		担当所属	再掲No.
			工程・数値目標	実績	評価	工程・数値目標	実績		
68	国道460号小合バイパス	現道での渋滞や安全対策が課題とされている小合地区の国道460号について、バイパス整備の検討や現道交差点の改良事業に取り組みます。	関係機関との情報共有 現道渋滞交差点の改良事業	歩道の上部工事が完了し令和7年2月に歩道橋を供用開始しました。	達成	関係機関との情報共有 現道渋滞交差点の改良事業	現道渋滞交差点の改良ついて、歩道橋の下部工事が完了し上部工事に着手しました。	建設課	
69	幹線市道整備事業	地域間交流・連携強化と移動時間の短縮や渋滞の解消を図るため、幹線市道の整備を進めます。	遺跡調整が必要なため、整備までの進捗管理を行います。	遺跡調査の試掘を一部区間実施しました。	達成	新津2-700号線道路改良事業 ・パイプライン移設	土地改良区との協議に基づき、用水パイプライン移設工事を実施しました。	建設課	
70	生活道路整備事業	生活道路における地域要望を踏まえ、子どもや高齢者、障がいのある方など誰もが安全かつ快適に利用できるように、道路改良、道路舗装、側溝整備を進めます。	測量設計及び工事実施	道路拡幅工事・舗装新設工事・側溝改良工事などの生活道路の整備を行いました。 測量・設計業務委託　4路線 道路改良工事　10路線 舗装工事　1路線 側溝工事　5路線 排水路改良工事　4路線	達成	測量設計及び工事実施	道路拡幅工事・舗装新設工事・側溝改良工事などの生活道路の整備を行いました。 測量・設計業務委託　4路線 道路改良工事　6路線 舗装工事　4路線 側溝工事　5路線 排水路改良工事　4路線	建設課	
71	人にやさしい歩道整備事業	不要となった幹線用水路を利用して自転車歩行者道を整備し、地域間交流と健康増進を図ります。	小須戸1-121号線サイクリングロード整備事業 ・照明設置	照明が未整備の区間について、照明灯（6基）を設置しました。（全17基のうち12基設置完了）	達成	小須戸1-121号線サイクリングロード整備事業 ・照明設置	照明が未整備の区間について、照明灯（6基）を設置しました。（全17基のうち6基設置完了）	建設課	
72	区バス運行事業	区内における公共交通手段として、公共施設などを繋ぐ区バスを運行します。また、利用促進に向けた取り組みを実施します。	収支率30％以上 利用促進にむけたPR	収支率は31.7％、年間乗車人数は29,418人（R5年度比1,716人増）また、区内を運行する対象路線バスの学生運賃を割引く社会実験として「こども・若者公共交通乗車促進業」を実施し、学生3,654人の乗車に繋げました。	達成	収支率30％以上 利用促進にむけたPR	収支率は31.8％、年間乗車人数は27,702人（R4年度比398人増）また、区バス乗車促進としてデコレーションバスを実施しました。	地域総務課	
73	公共交通空白地域の解消	地域とともに公共交通の利用実態・移動ニーズ等を調査して、地域の実情を把握し、地域特性に応じた適切な移動手段の検討を行います。	自治協議会部会による区バス・路線バス等の利用実態の把握と地域の実情にあった新たな移動手段の検討	自治協議会第2部会として勉強会や公共交通検討会を通じて、区バス、金津線及び下新線の課題を整理し、改善の方向性を見出しました。 また、秋葉区生活交通改善プラン策定にあたり、これまでの取組の振り返りや、今後の誰もが利用しやすい公共交通を目指し、より実効性の高い改善策を議論した	達成	自治協議会部会による区バス・路線バス等の利用実態の把握と地域の実情にあった新たな移動手段の検討	自治協議会第２部会と金津コミ協が連携し、金津線の利用向上のためアンケート調査を実施し、地域のニーズに合わせて停留所の新設やダイヤ変更を行った。今後、他地域での移動手段の確保にむけて、関係団体と検討を重ねていきます。	地域総務課	

◆協働によるまちづくり

事業No.	事業名	概　　要	令和6年度			【参考】令和5年度		担当所属	再掲No.
			工程・数値目標	実績	評価	工程・数値目標	実績		
74	国道403号フラワーロード事業	国道403号（車場～大鹿）の拡幅予定地において、季節の花でおもてなしするフラワーロード事業に取り組む地元企業や住民組織からなる実行委員会の活動を支援します。	活動支援ならびに協力団体の拡大	実行委員会に参加する協力団体の拡充及び継続的な活動資金調達のため寄付金を募りました。	達成	活動支援ならびに協力団体の拡大	実行委員会に参加する協力団体の拡充及び継続的な活動資金調達のため寄付金を募りました。	建設課	
75	区自治協議会運営事業	市民・地域などとの協働を推進するため、地域コミュニティ協議会や地域で活動する公共的団体の代表や公募委員などから構成する区自治協議会を運営します。また、地域課題の解決や地域活性化を図るため、部会を開催します。	・12回実施（本会議） ・各部会の開催	本会議について議事・報告など諮る案件がない場合を除き、１０回開催するとともに、併せて各部会を開催し提案事業の企画・実施の検討を行いました。	達成	・12回実施（本会議） ・各部会の開催	本会議を１１回開催するとともに、各部会を開催し提案事業の企画・実施の検討を行いました。	地域総務課	
76	区自治協議会提案事業	地域課題の解決や地域活性化を図るため、区自治協議会が自ら企画提案し、事業を主体的に実施をします。	事業の実施	各部会が企画・提案した事業を部会の構成委員が主体となって実施し、地域課題の解決や地域の活性化を支援しました。また令和5年度に区内の全地域コミュニティ協議会が作成した未来ビジョンのアクションプラン実現に向け区自治協議会と協働で取り組みました。	達成	事業の実施	各部会が企画・提案した事業を部会の構成委員が主体となって実施し、地域課題の解決や地域の活性化を支援しました。また横断的な部会としてコミュニティ未来ビジョン部会では、各コミ協単位での５年先・１０年先の未来ビジョン立案の支援に取り組みました。	地域総務課	

事業No.	事業名	概　　要	令和6年度			【参考】令和5年度		担当所属	再掲No.
			工程・数値目標	実績	評価	工程・数値目標	実績		
77	男女共同参画啓発事業	男女が対等なパートナーとして、仕事と家庭、地域活動等のバランスをとりながら、誰もが充実した生活を送れるよう、男女共同参画地域推進員などと連携し、区民の意識啓発に向けた取組を行います。	啓発事業の企画・運営	男女共同参画週間に合わせて、市政情報モニターを活用した啓発を実施しました。また、地域推進員と連携して、講座を開催しました。	達成	啓発事業の企画・運営	男女共同参画週間に合わせて、市政情報モニターを活用した啓発を実施しました。また、地域推進員と連携して、講座を開催しました。	地域総務課	
78	地域コミュニティ育成事業	地域活動の核となる地域コミュニティ協議会を支援するため、運営・活動費の助成を行います。	11コミ協に対して助成	運営助成金を11コミュニティ協議会に交付し、地域活動を支援しました。	達成	11コミ協に対して助成	運営助成金を全11コミュニティ協議会に交付し、地域活動を支援しました。	地域総務課	
79	地区懇談会の開催	地域とともに区政の発展を目指すため、区民の声を傾聴し、コミュニティ協議会と連携、協働で地域課題の解決や地域づくりを推進します。	11コミ協にて開催	全11コミュニティ協議会で地区懇談会を実施し、各地域課題の解決に向け地域と連携し具体的な検討を行い、緊急度に応じ道路等の改修、施設の設備の更新を行いました。	達成	11コミ協にて開催	全11コミュニティ協議会で地区懇談会を実施し、各地域課題の解決に向け地域と連携し具体的な検討を行い、緊急度に応じ道路や公園等の改修、施設の設備の更新を行いました。	地域総務課	
80	コミュニティ・スクール基盤整備事業（再掲）	大学・高校や小中学校などすべての教育機関が地域と一体となって子どもたちの成長を支えるとともに、地域課題を共有し、協働により課題解決に向けた取り組みを進め、地域総がかりの教育をさらに推進します。	Ａｋｉｈａ教育懇談会の参加者による肯定的評価８５％以上	当日は、災害に強く子ども真ん中の秋葉区づくりをテーマに、前半は地域学校協働活動の実践と子どもが考える未来の防災についての発表を行い、後半は地域の未来を支える防災をどう創るかをテーマにグループワークを行い、課題と解決方法について熟議することができた。参加者による肯定的評価は９２％でした。	達成	Ａｋｉｈａ教育懇談会の参加者による肯定的評価７０％以上	当日は、地域とともにある学校づくりをテーマに、前半は３校から地域学校協働活動の実践発表、後半はパートナーシップで創る地域の未来に関してグループワークを行い、目指す地域の未来像の実現のための課題と解決方法について熟議することができた。参加者による肯定的評価は８３％でした。	地域総務課 教育支援センター	62
81	区教育ミーティング	区担当教育委員と自治協議会委員との懇談・意見交換を行い、全市的な教育情報の発信と地域における教育の実情や区の特性を把握し、地域の声を教育行政に反映します。	区教育ミーティング参加者による肯定的評価７５％以上	１回目の区教育ミーティングは、５月の自治協議会にて、教育委員会の主な事業についての説明、意見交換を行いました。２回目は、令和７年度からスタートする「新潟市教育振興基本計画～にいがた学びのコンパス～」の内容について自治協議会委員と教育委員と意見交換を行いました。参加者による肯定的評価７３％でした。	達成	区教育ミーティング参加者による肯定的評価７０％以上	１回目の区教育ミーティングは、６月の自治協議会にて、教育委員会の主な事業についての説明、意見交換を行いました。２回目は、部活動の地域移行をテーマに開催し、教育委員会の取組について自治協議会委員と教育委員と意見交換を行いました。参加者による肯定的評価７２％でした。	教育支援センター	
82	地域と学校パートナーシップ事業	地域とともにある学校づくりを推進するため、各小・中学校の地域教育コーディネーターが中心となり、学校と地域団体、社会教育施設をつないで取り組む特色ある教育活動への区民の理解を深めます。	区役所だよりなどへの事業掲載 （4回/年）	区内小中学校１８校が地域との連携を密にしながら事業を実施しました。各校の特色ある活動については、区だよりで紹介し、周知を図りました。また、地域教育コーディネーターの区の研修会も年２回実施し、和やかな雰囲気の中で互いを高め合う研修を行うことができました。	達成	区役所だよりなどへの事業掲載 （4回/年）	区内小中学校１８校が地域との連携を密にしながら事業を実施しました。各校の特色ある活動については、区だよりで紹介し、周知を図りました。また、地域教育コーディネーターの区の研修会も年２回実施し、和やかな雰囲気の中で互いを高め合う研修を行うことができました。	教育支援センター	
83	地域交流事業	地域の人材・団体育成と学社民の融合を推進するため、地域団体や学校との連携による各種講座や教室を実施します。	4回実施	秋葉区内の小・中学校を会場に、地域サークルとも連携し、各種講座を実施しました。 実施回数：新津地区公民館6回、小須戸地区公民館4回	達成	4回実施	秋葉区内の小・中学校を会場に、地域サークルとも連携し、各種講座を実施しました。 実施回数：新津地区公民館5回、小須戸地区公民館4回	新津地区公民館 小須戸地区公民館	

Ⅲ　歴史と個性を活かすまち

◆歴史ある文化や宝物の積極的な情報発信

事業No.	事業名	概　　要	令和6年度			【参考】令和5年度		担当所属	再掲No.
			工程・数値目標	実績	評価	工程・数値目標	実績		
84	アキハスムプロジェクトVol.3	地域主体によるまちづくりを推進するため、秋葉区の特性・魅力をブランド化して発信するとともに、市民活動に取り組む新たな人材の発掘・育成活用や移住・定住のための情報発信や移住相談など総合的なサポートに取り組みます。	ブランドの確立 まちづくり企画案のモデル実施 移住・定住にむけた総合的なサポートの仕組みづくり	秋葉区の魅力を特設ウェブサイト、SNSや大型バナー・フラッグの掲出などにより情報発信しました。また、移住促進に向け、相談窓口を開設し移住検討者等からの相談に対応しました。	達成	ブランドの確立 まちづくり企画案のモデル実施 移住・定住にむけた総合的なサポートの仕組みづくり	秋葉区の魅力を特設ウェブサイト、SNSにより発信しました。また、移住促進に向けた相談窓口を開設しコンシェルジュを設置するとともに、オンラインによる移住相談会を実施しました。	地域総務課	134
85	区役所だより発行事業	行政情報を的確に伝えるとともに、随時、地域固有の優れた資源・情報について掲載し、個性豊かな秋葉区について情報を発信します。	年間24回発行	「市報にいがた」との合冊により、毎月第1・3日曜に発行しました。	達成	年間24回発行	「市報にいがた」との合冊により、毎月第1・3日曜に発行しました。	地域総務課	
86	アキハスムプロジェクト公式Facebook・Instagram・X	区内外に、区の魅力や地域の話題を広く情報発信します。 画像や映像を効果的に使用し、より親しみやすい情報提供に取り組みます。	随時投稿	SNSの特性である情報伝達の早さ、拡散性を活かし、区の魅力や地域の話題を発信しました。 Facebook：162回 Instagram：86回 X：175回 合計：423回	達成	随時投稿	SNSの特性である情報伝達の早さ、拡散性を活かし、区の魅力や地域の話題を発信しました。 Facebook：234回　Instagram：132回　X：218回 合計：584回	地域総務課	
87	「エフエム新津」市政番組放送委託事業	行政情報を的確に伝えるとともに、地域の話題・情報について積極的に発信します。	年間・平日257日放送	区や市からの各種情報を広く区民に提供、発信しました。 行政情報番組「クリック！秋葉区」、スポット放送、CM、「市議会中継」等	達成	平日1時間枠で放送 (年間260日程度)	区や市からの各種情報を広く区民に提供、発信しました。 「クリック！秋葉区」、スポット放送、CM、「市議会中継」等	地域総務課	
88	はさ木並木等管理委託事業	市指定文化財の「満願寺はさ木並木」及び県指定文化財の「八珍柿原木」の維持管理をします。	適正な維持管理	適正な維持管理に努めました。	達成	適正な維持管理	適正な維持管理に努めました。	地域総務課	
89	文化財保護調査事業	市指定文化財の「妙蓮寺山門」及び「煮坪」の維持管理、標柱・案内板の修繕などを行います。	区内指定文化財の維持管理	適正な維持管理に努めました。	達成	区内指定文化財の維持管理	適正な維持管理に努めました。	地域総務課	
90	石油文化普及啓発事業	国指定史跡「新津油田金津鉱場跡」を中心とした石油関連遺産を活用した講演会等の開催や関連する市民団体の活動を支援します。	出前講座（ガイドの実施）や講演会の開催	地層の観察学習など小学生を対象とした、出前講座の実施や新津丘陵産のアスファルトの歴史や石油を通してみる脱炭素社会のの動きについて講演会を開催しました。	達成	出前講座（ガイドの実施）や講演会の開催	石油産業文化遺産群を中心として小中学生を対象とした、出前講座の実施や次世代へ向けた二酸化炭素貯留技術についての講演会を開催しました。	地域総務課	104
91	鉄道文化魅力発信事業	これまで収集した新潟・新津ゆかりの実物車両を公開することやミニSLの運行、地域の商店街や鉄道会社と連携したイベント等の実施により、全国からの交流人口の拡大を図ります。	展示の公開等による新潟・新津の鉄道文化発信	特別展「SLばんえつ物語－25年の軌跡」の開催やミニSLの運行、実物車両公開の実施等により、鉄道文化を発信しました。また、リニューアル10周年として電車運転シミュレータを更新しました。年間来館者数は43,550人（前年度は44,221人）となりました。	達成	展示の公開やイベントの開催による新潟・新津の鉄道文化発信	開館40周年記念特別展「鉄道のまち新津」の開催やミニSLの運行、実物車両公開の実施等により、鉄道文化を発信しました。年間来館者数は前年度よりも増えて44,221人（前年度は43,670人）となりました。	歴史文化課（新津鉄道資料館）	96
92	アキハ「鉄道物語」	鉄道文化の継承と県内外へ情報発信するため、JR新津駅、新津鉄道資料館、にいつ鉄道商店街、新津観光協会などと引き続き連携していきます。 また、観光案内所を基軸とした情報発信を行います。	観光案内所「あ！キハ」1日平均利用者数　　60人	開所時間の工夫や来訪者の回遊を促進するとともに、JR新津駅、新津鉄道資料館、にいつ鉄道商店街、新津観光協会など連携した誘客に努めました。 ・観光案内所「あ！キハ」1日平均利用者数 104.41人（20,152人/193日）	達成	観光案内所「あ！キハ」1日平均利用者数　　60人	来訪者の回遊を促進するとともに、JR新津駅、新津鉄道資料館、にいつ鉄道商店街、新津観光協会など連携した誘客に努めました ・観光案内所「あ！キハ」1日平均利用者数 65.19人(12,582人/193日)	産業振興課	

事業No.	事業名	概　　要	令和6年度			【参考】令和5年度		担当所属	再掲No.
			工程・数値目標	実績	評価	工程・数値目標	実績		
93	里山未来創造事業（再掲）	団体・施設等との連携により、にいつ丘陵の特色を活かした活動・イベントにより、魅力的な体験プログラムの展開を図ります。	Akihaマウンテンプレーパークの１日平均利用者数 50人	Akihaマウンテンプレーパークは屋外活動のため、悪天候や猛暑の影響により、利用を控えられた。 ・Akihaマウンテンプレーパークの1日平均利用者数 47.4人（子ども:1,565人/33回） ・環境教育「里山楽習広場」 114人（2小学校）	未達成	Akihaマウンテンプレーパークの１日平均利用者数 50人	Akihaマウンテンプレーパークは屋外活動のため、悪天候や猛暑の影響により、利用を控えられた。 ・Akihaマウンテンプレーパークの1日平均利用者数 35.1人（子ども:1,265人/36回） ・環境教育「里山楽習広場」 148人（3小学校）	産業振興課	5
94	花木振興に関する研修会	新潟県花木振興協議会や他の花関係団体、ＪＡなどと連携した研修会を開催します。	研修会の開催	新潟県花木振興協議会と連携し、アザレア栽培者を対象とした新品種に関する研修会を県園芸研究センターで開催しました。	達成	研修会の開催	新潟県花木振興協議会と連携し、アザレア栽培者を対象とした新品種に関する研修会を県園芸研究センターで開催しました。	産業振興課	
95	石油の世界館の管理運営	国指定史跡「新津油田金津鉱場跡」に代表される秋葉区の石油文化を発信する石油の世界館の管理運営を行います。	施設の管理運営	指定管理者制度により適切な管理運営を行い、区独自の石油に関する資料展示や文化の普及や啓発に努めました。	達成	施設の管理運営	指定管理者制度により適切な管理運営を行い、区独自の石油に関する資料展示や文化の普及や啓発に努めました。	産業振興課	

◆個性を活かした交流のあるまちづくり

事業No.	事業名	概　　要	令和6年度			【参考】令和5年度		担当所属	再掲No.
			工程・数値目標	実績	評価	工程・数値目標	実績		
96	鉄道文化魅力発信事業（再掲）	これまで収集した新潟・新津ゆかりの実物車両を公開することやミニSLの運行、地域の商店街や鉄道会社と連携したイベント等の実施により、全国からの交流人口の拡大を図ります。	展示の公開等による新潟・新津の鉄道文化発信	特別展「SLばんえつ物語－25年の軌跡」の開催やミニSLの運行、実物車両公開の実施等により、鉄道文化を発信しました。また、リニューアル10周年として電車運転シミュレータを更新しました。年間来館者数は43,550人（前年度は44,221人）となりました。	達成	展示の公開やイベントの開催による新潟・新津の鉄道文化発信	開館40周年記念特別展「鉄道のまち新津」の開催やミニSLの運行、実物車両公開の実施等により、鉄道文化を発信しました。年間来館者数は前年度よりも増えて44,221人（前年度は43,670人）となりました。	歴史文化課（新津鉄道資料館）	91
97	にいつ夏まつり開催補助事業	にいつ夏まつりの開催を支援します。	補助金の支出、事業の開催支援	実行委員会への補助金を通じて、歴史ある「にいつ夏まつり」の開催を支援し、まつりの賑わい創出による地域の活性化と伝統芸能の継承に努めました。	達成	補助金の支出、事業の開催支援	実行委員会への補助金を通じて、歴史ある「にいつ夏まつり」の開催を支援し、まつりの賑わい創出による地域の活性化と伝統芸能の継承に努めました。	産業振興課	
98	小須戸まつり開催補助事業	小須戸燈籠押合いまつりの開催を支援します。	補助金の支出、事業の開催支援	実行委員会への補助金を通じて、歴史ある「小須戸燈籠押合いまつり」の開催を支援し、まつりの賑わい創出による地域の活性化と伝統芸能の継承に努めました。	達成	補助金の支出、事業の開催支援	実行委員会への補助金を通じて、歴史ある「小須戸燈籠押合いまつり」の開催を支援し、まつりの賑わい創出による地域の活性化と伝統芸能の継承に努めました。	産業振興課	
99	観光宣伝事業	秋葉区の自然、文化、観光施設、特産品のＰＲを通じて観光誘客、交流人口の拡大を図ります。	観光入込客数　　195万人／年	コロナ禍が明け、観光需要の回復が進んだことから、観光入込客数集計施設のほかにも、各地でイベント等が開催されて活況が戻っています。・観光入込客数　約187万人/年	達成	観光入込客数　　195万人／年	新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、観光需要の回復が進んだことから、観光施設やイベントの活況が戻りつつあります。 ・観光入込客数　約188万人/年	産業振興課	
100	観光協会補助事業	観光振興を通じた区の活性化を図るため、観光協会の活動を支援します。	支援の継続、事業の協同実施	新津観光協会への補助金を通じて、魅力ある観光資源を生かしたイベントやPR、環境整備などに対する支援並びに協同実施を行い、観光振興に努めました。	達成	支援の継続、事業の協同実施	新津観光協会への補助金を通じて、魅力ある観光資源を生かしたイベントやPR、環境整備などに対する支援並びに協同実施を行い、観光振興に努めました。	産業振興課	
101	磐越西線ＳＬ定期運行推進協議会	官民連携により、SLばんえつ物語号を基軸とした観光誘客と沿線地域の活性化を図ります。	負担金の支出、事業の協同実施	磐越西線SL定期運行推進協議会への負担金を通じて、SL再運行25周年記念イベントを実施するなど、JR東日本及び沿線自治体などと連携した観光振興並びに地域の活性化に努めました。	達成	負担金の支出、事業の協同実施	磐越西線SL定期運行推進協議会への負担金を通じて、フォトコンテストやスタンプラリーを実施するなど、沿線自治体などと連携した観光振興並びに地域の活性化に努めました。	産業振興課	
102	阿賀野川ライン観光協会	官民連携により、阿賀野川ラインに点在する観光資源を結び付け観光客の誘致を図ります。	負担金の支出、事業の協同実施	阿賀野川ライン観光協会への負担金を通じて、観光宣伝事業用品の整備や各種イベントでの相互出店等を実施するなど、沿川自治体・団体などと連携した観光誘客に努めました。	達成	負担金の支出、事業の協同実施	阿賀野川ライン観光協会への負担金を通じて、パンフレットのリニューアルを実施するなど、沿川自治体・団体などと連携した観光誘客に努めました。	産業振興課	

◆文化の継承と創造による文化活動の振興

事業No.	事業名	概　　要	令和6年度			【参考】令和5年度		担当所属	再掲No.
			工程・数値目標	実績	評価	工程・数値目標	実績		
103	文化会館管理運営	文化・芸術事業を主催し、文化・芸術活動を支援・育成するとともに、会館の管理を行います。	文化・芸術活動の支援	指定管理者制度により施設の管理運営を行い、区民の文化・芸術活動を支援・育成しました。	達成	文化・芸術活動の支援	指定管理者制度により施設の管理運営を行い、区民の文化・芸術活動を支援・育成しました。	地域総務課	
104	石油文化普及啓発事業（再掲）	国指定史跡「新津油田金津鉱場跡」を中心とした石油関連遺産を活用した講演会等の開催や関連する市民団体の活動を支援します。	出前講座（ガイドの実施）や講演会の開催	地層の観察学習など小学生を対象とした、出前講座の実施や新津丘陵産のアスファルトの歴史や石油を通してみる脱炭素社会のの動きについて講演会を開催しました。	達成	出前講座（ガイドの実施）や講演会の開催	石油産業文化遺産群を中心として小中学生を対象とした、出前講座の実施や次世代へ向けた二酸化炭素貯留技術についての講演会を開催しました。	地域総務課	90
105	秋葉区美術展覧会	秋葉区内の美術を愛好する市民の創作作品の発表の場を提供するとともに、生活の中に美術を味わう楽しさの普及を図ります。	美術展覧会の開催（1回/年）	10月26日（土）から11月4日（月）までの10日間、新津美術館を会場に実施しました。 出品者数：238人、出品数：288点、観覧者数：2,335人	達成	美術展覧会の開催（1回/年）	11月18日（土）から11月26日（日）までの9日間、新津美術館を会場に実施しました。 出品者数：253人、出品数：301点、観覧者数：2,104人	新津地区公民館 小須戸地区公民館	
106	文化活動振興事業	秋葉区内における各種文化活動の創作発表の場を提供することで、文化活動の振興につなげます。	3回実施	「秋葉区芸能祭」、「秋葉区文芸区民大会」、「小須戸地区市民展」、「小須戸地区芸能祭」を実施しました。 実施回数：新津地区公民館2回、小須戸地区公民館2回	達成	3回実施	「秋葉区芸能祭」、「秋葉区文芸区民大会」、「小須戸地区市民展」、「小須戸地区芸能祭」を実施しました。 実施回数：新津地区公民館2回、小須戸地区公民館2回	新津地区公民館 小須戸地区公民館	

◆健康で豊かなスポーツ活動の振興

事業No.	事業名	概　　要	令和6年度			【参考】令和5年度		担当所属	再掲No.
			工程・数値目標	実績	評価	工程・数値目標	実績		
107	学校開放事業	学校教育に支障がない範囲で、学校施設をスポーツ・レクリエーション活動などの場として開放します。	区内全小中学校で実施	秋葉区の全小中学校（小学校12校、中学校6校）で実施しました。	達成	区内全小中学校で実施	秋葉区の全小中学校（小学校12校、中学校6校）で実施しました。	地域総務課	
108	スポーツ大会開催事業	秋葉区スポーツ協会加盟団体が主管する区民スポーツ大会運営に係る費用を補助し、区民の体力向上とスポーツ普及を図ります。	区民スポーツ大会の開催	各競技団体が主体的に大会を開催し、各種目で60の大会が開催されました。	達成	区民スポーツ大会の開催	各競技団体が主体的に大会を開催し、各種目で51の大会が開催されました。	地域総務課	
109	地区スポーツ振興会補助事業	地域のスポーツ振興と活性化を推進する地区スポーツ振興会の活動を支援します。	地区スポーツ振興会活動の支援	9振興会に補助金を交付し、その活動を支援しました。	達成	地区スポーツ振興会活動の支援	9振興会に補助金を交付し、その活動を支援しました。	地域総務課	
110	少年野球教室開催事業	秋葉区の少年野球のレベルアップを図るため、野球教室を開催します。	少年野球教室開催	令和6年12月21日に、オイシックスアルビレックスの笠原祥太郎投手と元ヤクルトスワローズの本間忠さんを講師に招き、少年少女野球教室を開催しました。	達成	少年野球教室開催	令和５年12月16日に、千葉ロッテマリーンズの田中晴也投手と元東京ヤクルトスワローズ　本間忠投手を講師に招き、少年野球教室を開催しました。	地域総務課	
111	総合体育館等体育施設管理運営	スポーツ教室等を実施するなど、スポーツ活動の振興を図るとともに、総合体育館をはじめ区内の体育施設の管理を行います。	スポーツ活動の振興	指定管理者制度により施設の管理運営を行い、区民のスポーツ活動を振興しました。	達成	スポーツ活動の振興	指定管理者制度により施設の管理運営を行い、区民のスポーツ活動を振興しました。	地域総務課	

Ⅳ　可能性を生み出し･育て･活かすまち

◆産業の振興

事業No.	事業名	概　　要	令和6年度			【参考】令和5年度		担当所属	再掲No.
			工程･数値目標	実績	評価	工程･数値目標	実績		
112	脱炭素社会構築への取組（再掲）	脱炭素社会実現に向けて、官民共同による再生可能エネルギーの利用促進と地域単位で自家発電や蓄電を含む効率的なエネルギー利用の最適化を図るシステムの構築について検討します。	関係部署間の連携を図る検討会や勉強会、「秋葉区みらい会議」への出席	ZEBプランナーと委託契約を締結し、ZEB化可能性調査を実施しました。調査結果を公共建築物チーム（環境政策課）に分析を依頼済です。	達成	関係部署間の連携を図る検討会や勉強会、「秋葉区みらい会議」への出席	脱炭素社会実現に向けて関係部署間の連携を図る勉強会や、「秋葉区みらい会議」に出席し秋葉区における脱炭素先行地域づくりを検討しました。	地域総務課	24
113	中小企業指導事業補助事業	新津商工会議所、小須戸商工会が行う中小企業に対する経営改善指導などの事業を支援します。	新津商工会議所及び小須戸商工会への補助金の支出、事業を支援	新津商工会議所並びに小須戸商工会へ補助金を交付し、中小企業に対する経営改善指導を継続して支援しました。	達成	新津商工会議所及び小須戸商工会への補助金の支出、事業を支援	新津商工会議所並びに小須戸商工会へ補助金を交付し、中小企業に対する経営改善指導を継続して支援しました。	産業振興課	
114	新津商店街協同組合連合会補助事業	新津商店街協同組合連合会が行う事業を支援し、商店街全体の活性化を図ります。	補助金の支出、支援の継続	新津商店街協同組合連合会へ補助金を交付し、まちなか活性化と商店街の振興を図る各種事業を支援しました。	達成	補助金の支出、支援の継続	新津商店街協同組合連合会へ補助金を交付し、まちなか活性化と商店街の振興を図る「鉄ぶら抽選会」などの各種事業を支援しました。	産業振興課	
115	露店市場管理事業	新津及び小須戸の露店市場を開設し、良好に管理・運営を行います。	露店市場の開設	地域住民の生活を支え、古くから親しまれている六斎市の良好な管理・運営を継続して実施しました。	達成	露店市場の開設	地域住民の生活を支え、古くから親しまれている六斎市の良好な管理･運営を継続して実施しました。	産業振興課	
116	商工業関連各種補助事業	商工業経営の安定化や改善、新規出店などに対し、国・県・市（地域を支える商店街支援事業など）の各種補助事業による支援を行います。	制度の周知および申請に向けた支援の継続	関係者･団体へ、各種制度の積極的な利用を促した。 ･地域とつながる商店街支援事業 10件	達成	制度の周知および申請に向けた支援の継続	関係者･団体へ、各種制度の積極的な利用を促した。 ･地域を支える商店街支援事業　16件 ･地域とつながる商店街支援事業　1件	産業振興課	
117	農業関連各種補助事業	農業経営の改善に意欲的な農業者に対し、国・県・市（元気な農業応援事業など）の各種補助事業による支援を行います。	制度の周知および申請に向けた支援の継続	関係者・団体へ、各種制度の積極的な利用を促した。 ・国経営開始資金　1件 ・国経営発展支援事業　1件 ・新潟県農林水産業総合振興事業　1件 ・元気な農業応援事業　61件 ・にいがたagribase事業　3件 ・農業者減少対応経営確立支援事業　80件	達成	制度の周知および申請に向けた支援の継続	関係者･団体へ、各種制度の積極的な利用を促した。 ･元気な農業応援事業　79件 ･農地の受け手拡大支援金事業　76件 ･にいがたagribase事業　3件 ･新潟県農林水産業総合振興事業　3件	産業振興課	
118	秋葉区農業振興協議会	農業関係の機関及び団体が相互に連携し、農産物の生産振興と消費の拡大等の取り組みを進めます。	協議会の開催	区内農業関連団体で構成する協議会へ負担金を支出し、米、麦、園芸作物のＰＲや消費拡大の取り組み、研修会の開催を通じて、農業の振興に努めました。	達成	協議会の開催	区内農業関連団体で構成する協議会へ負担金を支出し、米、麦、園芸作物のPRや販路拡大の取り組み、研修会の開催を通じて、農業の振興に努めました。	産業振興課	
119	企業の誘致	秋葉区の食材・人材などの恵まれた地域資源を活かし、官民連携による企業誘致を目指します。	商工団体等との連携	産学官民連携による勉強会に参加したほか、誘致に関する相談等があれば庁内の担当部署へ繋げた。	達成	商工団体等との連携	産学官民連携による勉強会に参加したほか、誘致対象企業の進出意向を把握するアンケートを実施した。	産業振興課	

◆全国屈指の園芸産地の魅了発信と環境にやさしい安心・安全な農作物の供給

事業No.	事業名	概　　要	令和6年度			【参考】令和5年度		担当所属	再掲No.
			工程・数値目標	実績	評価	工程・数値目標	実績		
120	花まる鉢花支援事業	県内外の市場において鉢花産地PRを行うほか、買参人向けの見本市を開催し商談を促し、園芸振興を図ります。	鉢花見本市の開催	全国の花き市場の買参人を対象とした鉢花見本市について、台風の影響から現地開催を中止したものの、並行して取り組んだWEBカタログを公開し、生産者の商談を促進した。さらにWEBによる取組みの先進地視察・意見交換を通じて得た成果を活用した新潟県花き出荷組合へのWEB対応支援など、園芸振興に努めました。	達成	鉢花見本市の開催	全国の花き市場の買参人を対象とした鉢花見本市の現地開催を支援し、生産者の商談を促進したほか、県外花き市場で産地PRを行い、園芸振興に努めました。	産業振興課	
121	園芸推進事業	秋葉区の基幹産業である、全国有数の花き花木生産地としてのＰＲを通じて園芸振興を図ります。	花木関連団体との連携によるPRイベントを実施します。	新潟県花木振興協議会などと連携し、クリスマスローズ展や日本ボケ展、フラワーウェーブなどのPRイベントを実施し、園芸振興に努めました。	達成	花木関連団体との連携によるPRイベントを実施します。	新潟県花木振興協議会などと連携し、クリスマスローズ展や日本ボケ展、フラワーウェーブなどのPRイベントを実施し、園芸振興に努めました。	産業振興課	
122	アキハうん米推進事業	秋葉区の米づくりやご飯がすすむおかずレシピに関する情報の周知を図るとともに、試食の機会を設け、区産米の消費拡大につなげます。	情報発信	区づくり事業は令和5年度で終了しましたが、冊子を区役所やJA直売所等に配置した他、区内の小学校1年生に配布し、周知に努めました。	達成	情報発信及び試食の機会提供	冊子を区役所やJA直売所等に配置した他、区内の小学校1年生に配布し、周知に努めました。また、産業祭の会場にて、冊子に記載のおかずを弁当にした試食会を開催しました。	産業振興課	
123	アキハもち麦推進事業Vol.2	機能性に注目が集まる「もち麦」を地域ブランドに発展させることを目指し、農業振興及び販売・消費拡大等に必要な支援を行います。	普及啓発及び販促活動の支援	もち麦と同加工品の普及啓発及び販売促進のため、Akihaもち麦プロジェクトメンバーと連携して、生産者や加工業者、関係団体が行う総合学習での授業、大人向けの講座の開催や見本市やイベントへの出展を支援しました。	達成	普及啓発及び販促活動の支援	もち麦と同加工品の普及啓発及び販売促進のため、Akihaもち麦プロジェクトメンバーと連携して、生産者や加工業者、関係団体が行う総合学習での授業、大人向けの講座の開催や見本市やイベントへの出展を支援しました。	産業振興課	
124	基盤整備促進事業・農業農村整備事業（排水路整備、農道整備）	秋葉区内排水路整備及び岡田中新田地区の農道整備を行います。	①小向地区ほか排水路整備の実施 ②岡田中新田地区農道整備事業の実施	事業進捗率（整備延長/全体延長） ①約58%（450m/774m）…小向地区 約31%（244m/798m）…下興野地区 ②約52%（779m/838m）	達成	①小向地区ほか排水路整備の実施 ②岡田中新田地区農道整備事業の実施	事業進捗率（整備延長/全体延長） ①約53%(408m/774m)…小向地区 約15%(122m/798m)…下興野地区 ②約25%(385m/838m)	産業振興課	
125	ほ場整備事業費負担金（経営体育成基盤整備事業）	大区画ほ場整備（新津郷田上地区・新関地区）を行うことで、担い手への農地の集積や連担化・団地化を図り、近代的・低コストの農業経営を推進して、地域農業の発展につなげます。	①新津郷田上地区区画整理事業（換地処分等）の実施 ②新関地区区画整理事業画（実施設計等）の実施	事業進捗率（着手面積/全体面積） ①約3%（5.8ha/213ha） ②実施設計等を実施	達成	①新津郷田上地区区画整理事業（換地処分等）の実施 ②新関地区区画整理事業画（実施設計等）の実施	事業進捗率(着手面積/全体面積) ①約3%(5.7ha/213ha) ②実施設計等を実施	産業振興課	
126	基幹水利施設管理事業（車場・水田）	水田揚水機場、車場揚水機場の運転及び維持管理を行います。	事業の実施	水田揚水機場、車場揚水機場の運営を新津郷土地改良区に委託し、適切な運転及び維持管理を行いました。	達成	事業の実施	水田揚水機場、車場揚水機場の運営を新津郷土地改良区に委託し、適切な運転及び維持管理を行いました。	産業振興課	
127	地域計画の策定	目指すべき将来の農地利用の姿を明確化する地域計画の策定に向けて関係団体と連携して取り組みます。	地域計画策定	6月と11月に地域計画策定に向けた関係機関・団体で構成される「協議の場」を開催しました。2月に地域計画案を公告・縦覧し、3月末に地域計画を策定・公表しました。	達成	地域計画策定に向けた調整	11月に地域計画策定に向けた関係機関・団体で構成される「協議の場」を開催しました。2月に地域計画案を作成し、6会場で農家組合長等に概要を説明しました。	産業振興課	
128	産業祭開催事業	秋葉区の農作物をはじめとする特産品のＰＲ・販売等を行い、消費拡大と市民の交流を促進します。	産業祭の実施	10月に花夢里にいつ（来場者7,044人）、うららこすど（〃2,442人）で開催して、地場農産物のPR・販売による消費拡大と市民交流に努めました。。	達成	産業祭の実施	10月に花夢里にいつ(来場者4,353人)、うららこすど(〃1,965人)で開催して、地場農産物のPR・販売による消費拡大と市民交流に努めました。。	産業振興課	
129	花とみどりのシンボルゾーンの管理運営	農産物直売所（うららこすど）をはじめ、市民農園・体験農園やボケ公園等の管理運営を行います。	施設の管理運営 市民農園・体験農園の実施	指定管理者制度により適切な管理運営を行い、農産物直売所の開設、市民農園・体験農園などを実施し、農村と都市の交流を促進しました。	達成	施設の管理運営 市民農園・体験農園の実施	指定管理者制度により適切な管理運営を行い、農産物直売所の開設、市民農園・体験農園などを実施し、農村と都市の交流を促進しました。	産業振興課	

◆新潟薬科大学、商店街などとの連携

事業No.	事業名	概　　要	令和6年度			【参考】令和5年度		担当所属	再掲No.
			工程・数値目標	実績	評価	工程・数値目標	実績		
130	新潟薬科大学との連携によるまちなか活性化実行委員会【健康部会】（再掲）	こどもから高齢者までの全世代を対象に、健康寿命の延伸を図るため新潟薬科大学や新津商工会議所など関係機関と協働しながら健康づくりに取り組みます。	検討会議の開催、事業の実施	健康部会を3回実施し、計画通り事業を実施しました。特に、ひと・まち・みらいフォーラムでは秋葉区の健康課題や運動について普及啓発を行いました。	達成	検討会議の開催、事業の実施	健康部会を3回実施し、計画通り事業を実施しました。特に健康レストランプロジェクトは知名度向上の課題があったため、新潟薬科大学の学生の協力を得て知名度の向上に取り組みました。	健康福祉課	48
131	新潟薬科大学との連携によるまちなか活性化実行委員会（再掲）	産学官、地域等と連携し、新潟薬科大学の知的資産や学生の感性やパワーを活かしながら、まちなか活性化や健康づくり、里山の魅力発信、人材育成に向けた取り組みを進めます。	3部会による検討及び事業実施	産学官及び地域・住民等との連携による、まちなか活性化や健康づくり、人材育成などに取り組み、まちの持続的な活性化につなげました。	達成	3部会による検討及び事業実施	産学官及び地域・住民等との連携による、まちなか活性化や健康づくり、人材育成などに取り組み、まちの持続的な活性化につなげました。	地域総務課	
132	新潟薬科大学との連携によるまちなか活性化実行委員会 【まちなか部会】 （再掲）	産学官、地域と連携し新潟薬科大学の知的資産や学生の感性、パワーを活かし、まちなかの賑わいと交流、人材育成を図ります。	検討会議の開催と事業の実施	検討会議を開催するとともに、まちなかの賑わいと交流に関する事業に取り組みました。学生ランチmapの活用や学生参加の商店街アーケード清掃や七夕飾り設置など17事業を実施しました。	達成	検討会議の開催と事業の実施	検討会議を開催するとともに、まちなかの賑わいと交流に関する事業に取り組みました。学生ランチmapの活用や学生参加の商店街アーケード清掃や七夕飾り設置など16事業を実施しました。	産業振興課	26
133	新潟薬科大学との連携によるまちなか活性化実行委員会 【里山部会】 （再掲）	産学官、地域と連携し新潟薬科大学の知的資産や学生の感性、パワーを活かし、里山の魅力発信と利活用、人材育成を図ります。	検討会議の開催と事業の実施	検討会議を開催するとともに、里山の利活用と魅力発信に関する事業に取り組みました。朝日の森づくり体験に7人、秋葉つるきり隊に7人の学生の参加がありました。	達成	検討会議の開催と事業の実施	検討会議を開催するとともに、里山の利活用と魅力発信に関する事業に取り組みました。朝日の森づくり体験に8人、秋葉つるきり隊に7人の学生の参加がありました。	産業振興課	8

◆関係人口の拡大と移住促進

事業No.	事業名	概　　要	令和6年度			【参考】令和5年度		担当所属	再掲No.
			工程・数値目標	実績	評価	工程・数値目標	実績		
134	アキハスムプロジェクト Vol.3（再掲）	地域主体によるまちづくりを推進するため、秋葉区の特性・魅力をブランド化して発信するとともに、市民活動に取り組む新たな人材の発掘・育成活用や移住・定住のための情報発信や移住相談など総合的なサポートに取り組みます。	ブランドの確立 まちづくり企画案のモデル実施 移住・定住にむけた総合的なサポートの仕組みづくり	秋葉区の魅力を特設ウェブサイト、SNSや大型バナー・フラッグの掲出などにより情報発信しました。また、移住促進に向け、相談窓口を開設し移住検討者等からの相談に対応しました。	達成	ブランドの確立 まちづくり企画案のモデル実施 移住・定住にむけた総合的なサポートの仕組みづくり	秋葉区の魅力を特設ウェブサイト、SNSにより発信しました。また、移住促進に向けた相談窓口を開設しコンシェルジュを設置するとともに、オンラインによる移住相談会を実施しました。	地域総務課	84